

VIII 研究活動と研究体制の整備

教員個人の研究・社会活動については「XIII 教員の研究教育・社会貢献活動」に示した。

1 財務・研究費

1-1 学外からの研究費補助

1-1-1 科学研究費補助金の申請・採択状況

		H24		H25		H26		H27		H28		H29	
研究種目	審査区分	申請	採択	申請	採択								
特別推進研究 5億円程度 期間3～5年													
特定研究領域 2千万～6億円程度 期間3～6年	計画												
	公募												
基盤研究(S) 5千万円以上1億円程度 期間5年													
基盤研究(A) 2千万円以上5千万 円以下 期間2～4年	一般	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	海外学 術調査												
基盤研究(B) 5百万円以上2千万 円以下 期間2～4年	一般	<2> 3	<2> 3	<3> 10	<3> 7	<2> 3	<2> 2	<1> 4	<1> 1	<1> 4	<1> 2	<2>	<2> 2
	海外学 術調査												
基盤研究(C) 5百万円以下 期間2～4年 企画調査は1年	一般	<19> 40	<19> 24	<17> 53	<17> 40	<17> 45	<17> 29	<21> 38	<21> 25	<21> 37	<21> 25	<15>	<15> 21
	一般 時限												
	企画 調査												
萌芽研究 5百万円以下 期間1～3年		<2> 13	<2> 5	<4> 19	<4> 10	<4> 8	<4> 6	<4> 12	<4> 4	<1> 9	<1> 3	<3> 4	<3> 3
若手研究(A) 5百万円以上2千万円以下 期間2～3年													
若手研究(B) 5百万円以上2千万円以下 期間2～3年		<3> 7	<4> 5	<2> 10	<2> 5	<2> 5	<2> 3	<3> 5	<3> 5	<5> 3	<7> 1	<7>	<7> 9
研究成果公開促進費		1						4	1	1	0		0
研究活動スタート支援		<1> 3	<1> 1										
特別研究員奨励費 期間3年以内		<1> 1	<1> 1	<0> 2	<1> 2	<1> 1	<1> 1	<1> 1	<1> 1	<0> 0	<0> 0	<0> 0	<0> 0
奨励研究		0	0	4	1	2	0	4	1	4	2	0	0
合 計		<29> 72	<29> 42	<27> 98	<27> 65	<26> 64	<26> 41	<30> 68	<30> 37	<28> 37	<30> 10	<27>	<27> 33

※申請欄の数には、転出者を含め転入者を含めない。採択欄の数には、転入者を含め転出者を含めない。

※〈 〉付き数字は前年度から継続を内数で示す。

※数字は、申請時・採択時点での件数である。

※()は研究区分(1)の数字を内数で示す

1-1-2 受託研究費の受入

(1) 受託研究費受入額等について

研究担当者等	直接経費	間接経費	合計額	研究題目
伊藤 孝	1,500,000	150,000	1,650,000	レアメタルを含む海底マンガン鉱床の多様性に関する地球科学研究
計	1,500,000	150,000	1,650,000	

(2) 共同研究経費受入額等について

研究担当者等	金額	研究題目	共同研究相手方
小林 祐紀	300,000	タブレット PC で活用する学習者用デジタル教材の開発	大日本図書 (株)
計	300,000		

1-1-3 寄附金受入額等について

寄附者	寄附金額	担当教員等	寄附目的等
(公財) 大林財団	1,000,000	乾康代	エネルギー政策転換期における原発立地地域の廃炉後のまちづくりに関する研究
株式会社第一マネジメント	1,000,000	向野康江	向野堅一研究及び関連研究
株式会社はせがわ美術工芸	500,000	向野康江	向野堅一研究及び関連研究
公益財団法人国土地理協会	734,522	小野寺淳	国土地理協会 2017 年度学術研究助成金
郡司晴元	250,000	郡司晴元	体験型環境教育に関する研究助成
(公財) 発酵研究所	3,000,000	小野義隆	熱帯アジアで猛威を振るうぶどうサビ病菌の生態学的・分類学的研究に対する助成のため
計	6,484,522		

(附属学校)

寄附者	寄附金額	担当校等	寄附目的等
附属幼稚園教育振興会	1,050,000	附属幼稚園	茨城大学教育学部附属幼稚園における教育の振興に関する各種の援助
附属小学校教育振興会	1,700,000	附属小学校	茨城大学教育学部附属小学校における教育の振興に関する各種の援助
附属中学校教育振興会	7,500,000	附属中学校	茨城大学教育学部附属中学校における教育の振興に関する各種の援助
(公財) 博報児童教育振興会	1,832,000	附属中学校	"第 12 回 「児童教育実践についての研究助成」

			(接続表現を中心とした論理語彙の活性化－段階的育成プログラムの開発－)
計	12,082,000		

1-2 研究費の配分

教育・研究基盤経費教室等配分表

(千円)

教室等	教育経費	研究経費	配分額計	配分調整額	最終配分額	前年度配分額
国語教育	1,673	650	2,323		2,323	2,783
社会科教育	1,273	910	2,183		2,183	2,974
数学教育	1,355	650	2,005		2,005	2,148
理科教育	782	910	1,692		1,692	2,378
音楽教育	1,155	780	1,935		1,935	2,245
美術教育	755	650	1,405		1,405	2,182
保健体育	1,527	650	2,177		2,177	2,681
技術教育	909	650	1,559		1,559	1,849
家政教育	800	910	1,710		1,710	2,409
英語教育	855	650	1,505		1,505	1,785
障害児教育	2,217	650	2,867		2,867	3,309
教育保健	1,418	780	2,198		2,198	2,745
学校教育	673	650	1,323		1,323	1,785
情報文化	1,637	780	2,417		2,417	3,607
人間環境教育	1,091	1,040	2,131		2,131	4,091
学校臨床心理	1,236	520	1,756		1,756	1,918
教育実践高度化	2,546	1,560	4,106		4,106	4,025
配分残額(共通経費へ)	-	-	-		-	-
合計	21,902	13,390	35,292		45,344	49,546

2 研究交流

2-1 サバティカル

伊藤孝 平成 29 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日

2-2 ポスドクの受け入れ

なし

2-3 組織交流

2-3-1 学会

(1) 事務局が設置されたもの

名 称	役 割	担当者
茨城地理学会	事務局	大島規江
国絵図研究会	事務局	小野寺淳
いばらき児童生徒地図研究会	会長	村山朝子
大学家庭科教育研究会	事務局	庶務 佐藤裕紀子 会計 野中美津枝
茨城小児保健協会	事務局	会長 古池雄治 事務局長 瀧澤利行
教職員のための研修会	事務局	主任 廣原紀恵 事務局 斉藤ふくみ

(2) 学会開催 (主催・共催したもので本学部教員がかかわったもの)

名 称	年 月 日	主催・共催	会 場	参加者数
茨城地理学会 第 18 回巡検	平成 29 年 4 月 29 日	茨城地理学会	鹿行地区	24 名
茨城地理学会	平成 29 年 8 月 6 日	茨城地理学会	茨城大学図書館 ライブラリーホール	60 名
いばらき児童 生徒地図作品 展	平成 29 年 11 月 28 日～12 月 10 日 (表 彰式: 12 月 3 日)	いばらき児童生 徒地図研究会	茨城大学図書館 1 階展示室 (図書館 3 階ライブラリー ホール)	来場者計 962 名
日本スポーツ 教育学会	平成 29 年 10 月 29 ～30 日	日本スポーツ教 育学会	茨城大学教育学 部 B 棟および D 棟 教室	200 名

2-3-2 講演・シンポジウム

名 称	年月日	主催・共催	会 場	参加者数
土曜アカデミー古文 書寺子屋（千葉真由 美）	平成 29 年 7 月 1 日	主催：茨城大学図 書館	茨城大学図書館 1 階 ラーニングコモン ズ・3階ライブラリー ホール	73 名
土曜アカデミー古文 書寺子屋（千葉真由 美）	平成 30 年 2 月 17 日	主催：茨城大学図 書館	茨城大学図書館 1 階 ラーニングコモン ズ・3階ライブラリー ホール	93 名
安藤榮作—彫刻家の 歩み 30 年と「第 28 回平櫛田中賞」受賞 （島剛）	平成 29 年 12 月 23 日	茨城大学・教育学 部美術科	茨城大学教育学部 A 棟 2 階プレゼンテー ションルーム	28 名
茨城大学養護教諭養 成 4 年課程 40 期卒 業・大学院養護教育 専攻設置 20 周年記 念行事	平成 30 年 1 月 6 日	主催：教育保健教 室・茨城大学養護 教諭養成課程同 門会	茨城大学講堂	220 名

2-4 教育委員会との組織交流

2-4-1 教育学部委託生一覧 (前期)

番号	氏名	性別	勤務先	職名	研究主題	受入期間	教科等	受入教室等	受入教員	派遣元
1	渡邊 薫行	男	北茨城市立常北中学校	教諭	科学的な問題解決能力を育てる理科学習指導の在り方 ー理科教育用W型問題解決モデルを踏まえた学習指導計画の作成を通してー		理科	理科教育	郡司 晴元	茨城県教育委員会
2	筒井 雅人	男	神栖市立津崎西小学校	教諭	仮設給食能力を養成する理科学習指導の在り方 ー探究的な問いに対する仮説の洗練化と実験結果を基にした仮説の妥当性の検討を通してー		理科	理科教育	宮本 直樹	茨城県教育委員会
3	栗沼 智子	女	つくば市立田水山小学校	教諭	プログラミング的学習を用いた論理的思考力を育む音楽科指導のあり方	平成29年4月1日(土) 平成29年6月30日(金)	音楽	音楽教育	田中 健次	茨城県教育委員会
4	山本 理恵子	女	牛久市立牛久第三中学校	教諭	中学生の自己イメージの築造を踏まえた芸術指導の検討 ー中学校第3学年 自画像制作過程と生徒作品及び文庫の分析を通してー		美術	美術教育	金子 一夫	茨城県教育委員会
5	野上 美穂子	女	阿見町立阿見第一小学校	教諭	学級担任がT1として外国語活動を進めるためのシナリオ作成		外国語活動 (英語)	英語教育	猪井 新一	茨城県教育委員会
1	松山 静織	女	水戸市立飯沼幼稚園	教諭	特別なニーズを要する幼児の支援について ～支援体制とことばの支援を中心に～	平成29年4月1日(土) ～	特別支援	障害児教育	田原 敬	水戸市教育委員会
2	青木 美紀子	女	日立市立水沼幼稚園	教諭	特別なニーズを要する幼児の支援について ～支援体制とことばの支援を中心に～	平成29年6月20日(水)	特別支援	障害児教育	田原 敬	日立市教育委員会

2-4-2 教育学部委託生一覽 (後期)

番号	氏名	性別	勤務先	職名	研究主題	受入期間	教科等	受入教室等	受入教員	派遣元
1	竹内 結一郎	男	つくば市立豊里中学校	教諭	自分の考えを広げ深める国語科学習指導の在り方 — 文学的文章における「読解力」を育成する学習過程の工夫を通して— 主体的に学ぶ児童を育てる「読解力」を育成する学習過程の工夫を中心として—		国語	国語教育	鈴木 一史	茨城県教育委員会
2	片桐 健	男	潮来市立日の出小学校	教諭	「社会的な見方・考え」を育てる社会科科学習指導の在り方 — 中・高学年「平方根」における「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善—		社会	社会科教育	木村 勝彦	茨城県教育委員会
3	高崎 満雄	男	行方市立麻生中学校	教諭	「社会的な見方・考え」を育てる社会科科学習指導の在り方 — 中・高学年「平方根」における「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善—		社会	社会科教育	村山 朝子	茨城県教育委員会
4	浅野 将	男	下妻市立下妻中学校	教諭	「深い学び」に導く「学び」にむかう力高める数学科学習指導の在り方 — 第一学年「平方根」における「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善—		算数・数学	数学教育	根本 博	茨城県教育委員会
5	内山 倫明	男	常陸太田市立崎山中学校	教諭	数学的に考える「算数」領域における「振り返り」の活用と単元計画・振り返り — シート上の工夫—		算数・数学	数学教育	根本 博	茨城県教育委員会
6	倉橋 久美	女	日立市立多賀中学校	教諭	科学的な思考力、判断力、表現力を養う理科指導の在り方 — 仮説設定と仮説の裏取りを通して—		理科	理科教育	宮本 直樹	茨城県教育委員会
7	高野 孝夫	男	日立市立朝王中学校	教諭	学びに向かう力を育む理科の見方・考え方を働かせた理科科学習指導の在り方 — 中学校第3学年「化学変化とイオン」における概念変容のプロセスを通して—		理科	理科教育	松川 寛	茨城県教育委員会
8	木内 紀子	女	北茨城市立中郷中学校	教諭	学んだことを日常生活で生かそうとする態度を育む理科科学習指導の在り方 — 第一学年「地震」の学習における科学的探究活動の工夫を通して—		理科	理科教育	郡司 晴元	茨城県教育委員会
9	篠崎 祐一	男	常総市立石立西中学校	教諭	科学的な思考力、表現力を育む理科科学習指導の在り方 — 主体的・協働的な学びを取り入れた理科科学習指導を通して—		理科	理科教育	上栗 伸一	茨城県教育委員会
10	菊池 俊輔	男	茨西市立村田小学校	教諭	主体的・協働的な学びを取り入れた理科科学習指導の在り方 — 小学校第5学年「振り子の運動」における単元構成の工夫を通して—		理科	理科教育	矢島 裕介	茨城県教育委員会
11	高松 剛	男	水戸市立国田義務教育学校	教諭	技術的・実践的における「振り返り」の活用と単元構成の工夫を通して— — A「材料と加工の技術」における指導計画・評価規程の作成を通して—	平成29年9月21日(木) ～ 平成29年12月8日(日)	技術・家庭	技術教育	大西 有	茨城県教育委員会
12	山田 千帆	女	水戸市立茨葉台中学校	教諭	体系的・実践的における生徒の学びの系統性を重視した家庭科科学習指導の在り方 — 「幼少との関わり方の工夫」で活用するワークシート上の改善を通して—		技術・家庭	家政教育	野中 美津枝	茨城県教育委員会
13	吉田 有紀子	女	下妻市立千代川中学校	教諭	小・中・高各学年における学びの系統性を重視した家庭科科学習指導の在り方 — 育成を目指す資質・能力を明確にした学びの質的改善を通して—		技術・家庭	家政教育	石島 恵美子	茨城県教育委員会
14	松浦 辰郎	男	東海村立東海中学校	教諭	コミュニケーション能力を高める外国語指導の在り方 — 授業における常活動と言語活動の充実を通して—		外国語(英語)	英語教育	齋藤 英敏	茨城県教育委員会
15	山田 薫子	女	大洗町立大洗小学校	教諭	キャリア教育の視点を生かした総合的な学習の時間の在り方 — ふるもとの学び、自己の夢を広げる児童の育成を目指して—		総合的な学習の時間	学校教育	杉本 薫子	茨城県教育委員会
16	磯貝 直子	女	高萩市立秋山小学校	教諭	自己の生き方の考えを深め人間としてよりよく生きる力を育てる道徳指導の在り方 — 自分との関わりで考え議論する活動を通して—		道徳	学校教育	生越 達	茨城県教育委員会
17	後藤 礼子	女	茨西市立河間小学校	教諭	自己の生き方についての考えを深め、道徳性を養う道徳指導の在り方 — 計画的に実践される総合単元的道徳学習を通して—		道徳	学校教育	青柳 路子	茨城県教育委員会
18	野崎 裕美	女	守谷市立本井沢小学校	教諭	自主的・実践的な態度によりよい学校づくりを参画する特別活動の在り方 — 一生涯一人一人の自己肯定感を高めるアサーショントレーニングの実践を通して—		特別活動	学校教育	藤井 とし子	茨城県教育委員会
19	小林 一慶	男	つくば市立立田田東中学校	教諭	望ましい人間関係を築き、自己有用感が高まる学級経営の在り方 — 生徒のコミュニケーション能力を育成し、不登校や問題行動を未然に防止するため積極的に生徒指導の在り方		学級経営	学校教育	打越 正貴	茨城県教育委員会
20	吉岡 諭	男	水戸市立赤塚中学校	教諭	規範意識と主体性を醸成させた保健指導の在り方 — 児童保健委員会から発信する呼びかけを通して—		生徒指導	学校教育	三輪 善二	茨城県教育委員会
21	菊地 さおり	女	高萩市立高萩小学校	兼課教諭	保健指導と主体性を醸成させた保健指導の在り方 — 児童保健委員会から発信する呼びかけを通して—		教育保健	教育保健	青柳 直子	茨城県教育委員会
22	藤田 龍	女	茨西市立下館西中学校	兼課教諭	一心の成長を支援する組織的対応の事例を通して—		教育保健	教育保健	齊藤 ふくみ	茨城県教育委員会

3 研究成果

3-1 学内刊行物

名 称	発 行	判型	頁数	発行部数	発行年月日
なし					